

リサイクルプラスチック製擬木

プラウッド t60土留め(鋼管)シリーズ 施工要領

リス興業株式会社

〈組み立て方法〉

必要工具: ◎メジャー

◎水糸

◎M12用ラチェットレンチ

◎インパクトドライバー(+)

◎水平器

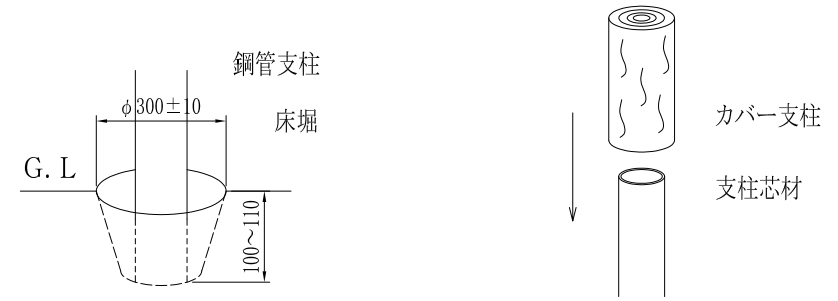
◎勾配定規

◎大ハンマー・重機・打ち込み機など

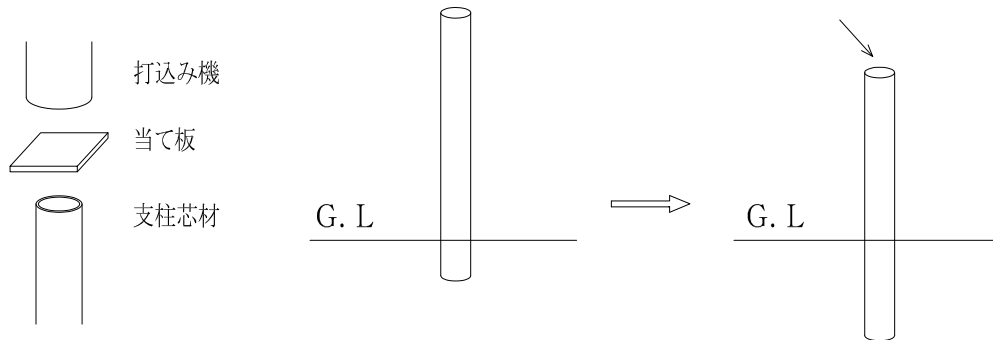
(現場状況に応じて)

◎高速カッター

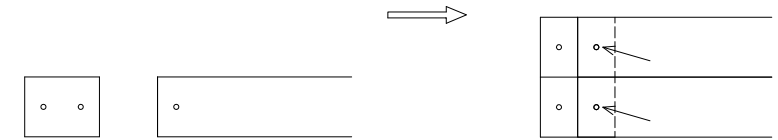
◎電動ドリル(φ14)



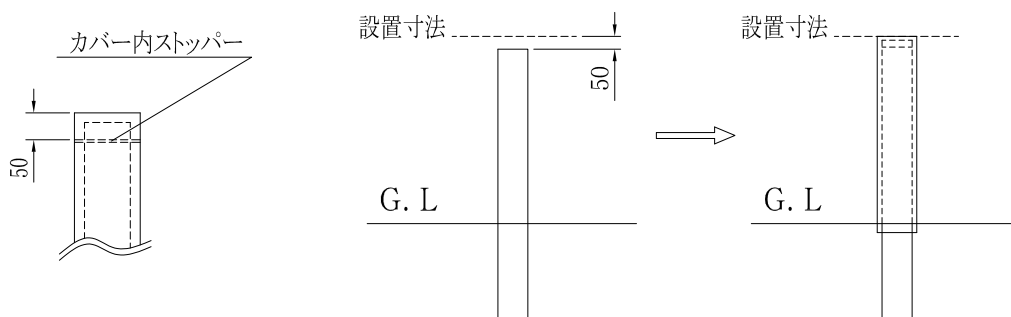
③鋼管打ち込み後、床堀を行います。その後、上からカバー支柱をかぶせます。



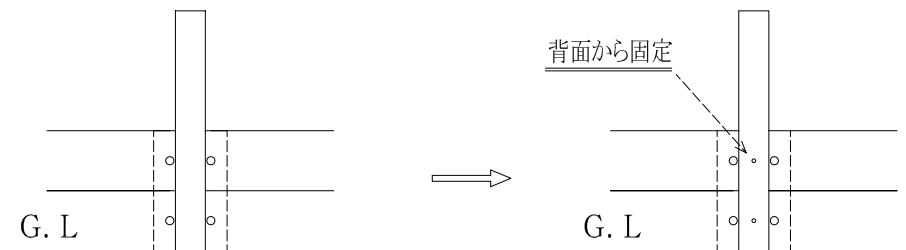
①鋼管支柱を打ち込みます。(頭部は当て板などをすること)



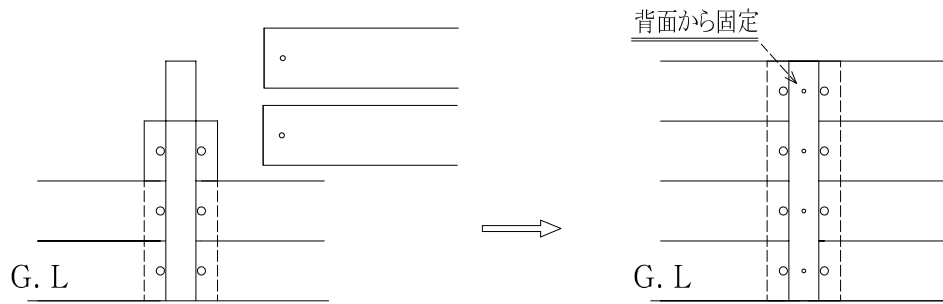
④裏板材と土留め板重ねてを付属ボルトナット(M12×100)で固定します。(反対側も同様にボルトで固定します)



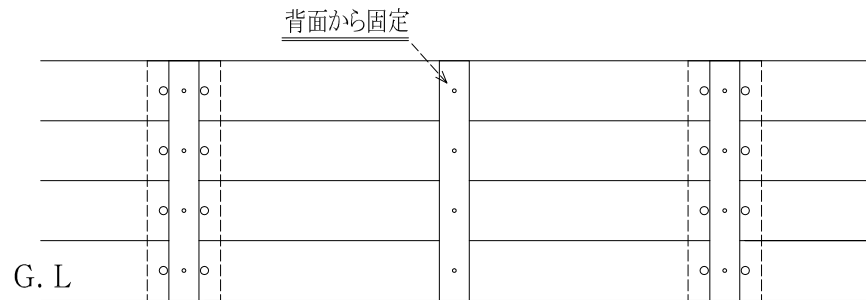
②打ち込み時の注意として、カバー内に鋼管ストッパーがありますので、設置寸法より50mm下がりで鋼管を打ち込んでください。



⑤事前に打ち込んだ支柱に裏板材(③で板材を取り付けた物)を背面からコーススレッド(L100)で固定します。



⑥残りの板材もボルトで裏板に固定します。固定後、背面からコーススレッド(L100)で固定します。



⑦中間支柱を背面からコーススレッド(L41)で固定し完了です。

☆注意事項

※板材寸法(L=1000・L=1500・L=2000)を十分確保出来得る長さで成形しておりますが、リサイクルプラスチックを原料としているため各板材の長さに多少の差異が生じることがあります。

※現場の状況により穴位置が合わない場合があります。その場合は現場に合わせて再度、穴をあけなしてください。